contents

03 プロローグ
04 コンセプト
06 **Beautiful Scene Begins** マスタープラン
08 施設配置
10 ランドスケープ(1)
12 ランドスケープ(2)
14 ランドスケープ(3)
16 共用施設(1)
18 共用施設(2)
20 共用施設(3)
22 **Looking for Quality** インナープラン
24 眺望
26 リビング
28 居室
30 キッチン
32 浴室など
34 設備・仕様(1)
36 設備・仕様(2)
38 構造
40 **Reason to Love Here** ロケーション
42 立地・環境
44 臨海エリア
46 エピローグ

CANAL WHARF TOWERS

ここでしか味わえない、ほかでは得られない「上質な時」。キャナルワーフタワーズで、あなたにお届けしたいと願っているものこそ、この「上質な時」なのです。

一言でいってしまえば簡単かもしれません。でも、住宅における本当の意味での「上質な時」とは、住まう人すべてに飽きのこない、住まうほどに心から満足できる時であるはずです。

古くから著名な建物は、海外、日本を問わず、いつの時代にも多くの人々に感銘を与え、本物ならではのよさを私たちに伝えてくれます。それは、単に豪華な素材や装飾だけではなく、時間をかけた創り手のこだわり、意志がその建物の形となって現われ、私たちに鮮烈に訴えかけてくるからだと思います。そのとき伝わってくるさまざまな想い、その想いを感じさせる空間こそ、「上質な時」にふさわしい舞台です。

私たちは、キャナルワーフタワーズを創るにあたって、この「上質な時」をテーマに追求。本当の意味での「上質」を形にできる3人のデザイナーを起用しました。そして、大規模だからといって、単に大きく圧倒される空間を創るのではなく、人々が住まう空間は「ひとつひとつのヒューマンスケールの連続」を基本とし、細部にまでこだわりをもって創りあげました。

敷地に一歩足を踏み入れた瞬間から、はじめて部屋のキーを手にし、その上質な空間にそっと身をおいたときから、あなたはきっとその「こだわり」を感じられることでしょう。長い間住み続けられた後には、その空間への確かな共感となるはずです。ほかでは味わえない「上質な時」を、皆様に堪能していただけるものと確信しています。



環境デザイナー
鄭　雄男



インテリアデザイナー
荒井　雄一



壁面レリーフアーティスト
中川　千早

I know.
I Live in Comfort.

キャナルワーフタワーズ――それは、都心居住の未来を変えていく。

その「明日」をご覧にいれましょう――キャナルワーフタワーズが示す新指標。

Beautiful Scene Begins

それはもてなしの気分を味わう生活――緑園を控えた絶景ツインタワー。

視界は広がり、そして見上げられて暮らす36階建ツインタワーの偉容。水辺につながるガーデンパークに、TOKYO一望の展望ラウンジに、そしてセキュリティとアメニティに‥‥ホテルのホスピタリティ＝もてなしを受けるような演出があります。

Looking for Quality

それはスケールアップした広さ――個性的に使いこなせる住空間の創造。

家族一人一人の私生活が尊重される住まいであるために――広さへの欲求を満たす「プラス20㎡の余裕」を設計基調にプランニング。ホテル・スウィートを想わせる豊かな住空間は、これからの都心居住での新スタンダードとなります。

Reason to love here

それは歴史ある銀座に近接した街――リゾートタウンお台場の新・東京エリア。

東京駅から3km圏に誕生します。ここは、自分本位に都市機能を享受できる都心。誰もが知る銀座も、ファッショナブルに大変革しているお台場も日常生活の行動圏‥‥穏やかな水辺の潤いを得て、都心居住のメリットを存分に味わえます。





I know.—①

Beautiful Scene Begins

あなたに愛される風景でありたい。

あなたにとって住みたい場所、住み続けたい場所はどんなところでしょうか。
それは、きっと愛着のわく場所ではないでしょうか。
心の風景に調和し、さまざまな想いを優しく受けとめてくれる景観。
さりげなく、なにげなく、あなたやご家族を包み込んでくれるシーンこそ、
この水辺に生まれた素敵なアイランドだと思います。



※完成予想図は全て図面を基に描いたもので実際とは多少異なる場合がございます。※周辺の建物は実際のものとは異なります。※完成予想CG

都心の水辺に、緑豊かな美しい景観を創ります。



キャナルパーク完成予想図(CG)



キャナルに映えるアーバンデザイン。それが、このツインタワープロジェクトです。

総住戸数498戸、地上36階建の超高層ツインタワー。それが、キャナルワーフタワーズです。大胆に変貌を続けるウォーターフロントのランドマークにふさわしい雄大なフォルム。空を背景に、水面に映り込む美しい景観。外壁タイルには、青い空、青い水に似合う、落ち着きのあるグレイッシュピンクを採用しました。豊富な開口部、陽光にきらめくハイサッシの大型窓。そして、ツインタワーを包み込むように配された、敷地の60%、約8,000㎡にも及ぶ広大なオープンスペース。開放感あふれるランドスケープを確保し、視覚的にも鮮烈な印象を与えています。キャナル側から眺めると、しゃれたリゾートアイランド。ここにしかない景観。将来を見据えた、美しいランドスケープデザインが形づくられています。

ヒューマンスケールを大事にすると、鳥や蝶の視点も取り入れてみたくなります。

このプロジェクトの環境デザインは、2つの視点から成り立っています。ひとつは長期的な大きな視点、ふたつめは日常的な生活の視点。湾岸に浮かぶアイランドが、20年～30年後には豊かな緑をもつエリアに成長するように、緑園計画を構想するのが大きな視点です。そして生活の視点としては、散歩を楽しみ、休息できる場所をつくること。鳥や蝶などが身近に現れるような、あたかも元からの自然を回復させるようなプランです。このふたつの視点を活かすことが、私たちの考えるヒューマンスケール。そのためには緑だけではなく、「五感」を楽しませるせせらぎや滝など、水空間の演出も必要です。季節の変化に応えて景観をより美しく見せること。アーティスティックな表現を行なうこと。目指したのは、そこにいて気持ちのいいオアシスです。

住空間とも一体化する、調和のとれたランドスケープです。

❶ キャナル・パーク
センター・コリドーの真中にある人工地盤上の小高い丘。雑木を中心とした中高木、泉やせせらぎが配され、パーゴラやベンチも設けられています。

❷ センター・コリドー
イーストタワーとウェストタワーを結ぶ通路がセンター・コリドー。格子状の屋根には、つる植物などが配され、夏は緑のスクリーンとして木陰をつくります。

❸ クレッセント・プラザ
敷地入口に設けられた広場。円形に敷きつめられた石畳、緑豊かな木々、ゲートを象徴する環境彫刻などが配されたシンボリックなゾーンです。

❹ ウエスト・ビューポイント
都心方面がキャナル越しに眺められる人工地盤上の広場。ウッドデッキと緑の木々が調和し、水辺の眺望が美しく広がるビューポイントです。

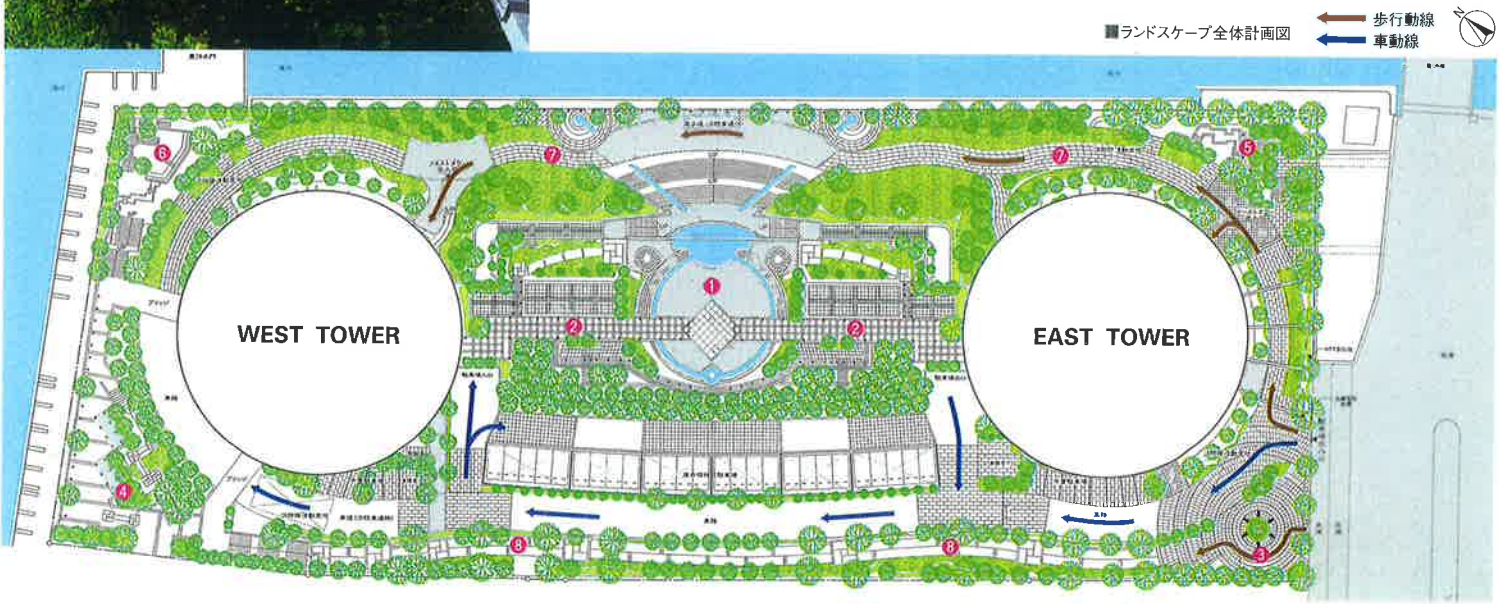
❺ イースト・プチガーデン
イーストタワーとキャナルの間にある家族でくつろげる「水路」をモティーフとした小広場。花灌木をあしらった段上ウォール、張出しのパーゴラや枕木のデッキスロープなど散策が楽しめます。

❻ ウエスト・プレイパーク
ウェストタワーとキャナルの間にある遊び場。子供たちの遊び場として大型木製遊具や桟敷席のある沈床砂場も設置しています。

❼ キャナル・モール
丘の上のキャナル・パークを借景にした、水辺への散策路。円形の大階段をかけおりるカスケード（段滝）やアルキメデスの池などが設けられています。

❽ グリーン・モール
木々に囲まれた花と緑のトンネルをイメージしてつくられた、敷地南西側の散策路。クレッセント・プラザからウェストタワーへの導入路のひとつです。

■ランドスケープ全体計画図



緑豊かな自然を創り上げ、その中に住まいを位置づけました。



キャナルパーク完成予想図(CG)

この美しい住環境は、都心居住の新しいスタンダード。

平成8年に改正された「東京都総合設計許可要綱」で新たに創設された総合設計制度(都心居住型)を採用。これは都心区域で総合的に環境整備を図るための制度で、この制度を活用するためには、一定規模以上の敷地面積とオープンスペースの確保が必要です。キャナルワーフタワーズは、この要件をクリア。美しい住環境づくりを進めています。

人工地盤を設けることで、立体的な景観を実現。

運河沿いの平地に盛土を施し、人工地盤を造成。敷地にアイランドのような立体的な形状を設けました。敷地に高低差ができることで、丘や水辺の演出もよりスムーズに。また、水の流れや対岸への眺望のよさも実現。もとからある自然をイメージして、その中にマンションを位置づけるというランドスケーププランをつくりあげています。

敷地の中央に位置する小高い丘、そこは緑豊かなキャナル・パーク。

2つのタワーの真中に設けられた、敷地内の全体を見渡せる位置にある人工地盤上の小高い丘。それがキャナル・パークです。タブノキやコナラをはじめとする、さまざまな樹種が植え込まれ、敷地内を流れる水が湧き出る泉を配置。水と緑と景観が同時に楽しめるランドスケープの中心です。その中央には長さ約80mの大きなパーゴラを設けました。パーゴラにはつる植物などをはわせ、夏は陽射しをさえぎる緑のスクリーンになります。



ウエスト・ビューポイント完成予想図(CG)※現地付近からの写真合成(平成11年7月撮影)



キャナル・モール完成予想図(CG)

水辺の眺望は美しく、優雅に。ウェスト・ビューポイント。

見晴らしのいい風景が広がる人工地盤上のデッキ。それがウェスト・ビューポイントです。キャナル越しに都心方面も眺められ、夏はイルミネーションを見ながらの夕涼みも楽しめます。緑の木々とウッドデッキが潮の香りと溶け合い、ここはちょっとした水辺のリゾートに。聖路加タワー、リバーシティ21など、隅田川沿いの高層ビルやマンションは一望のもとに見渡せます。

カスケード(段滝)を設けた、水辺への散策路＝キャナル・モール。

見上げればキャナル・パークの豊かな緑、見下ろせばキャナルが静かに広がっています。ここはキャナル・モールから水辺への散策路。円形の大階段をダイナミックに水が流れ落ちるカスケード(段滝)が見事です。緑の丘の美しさ、階段を落ちる快い水の音。子供も大人も童心に帰って水遊びを楽しんでいただけます。

ひとつひとつのヒューマンスケールの連続から生まれました。



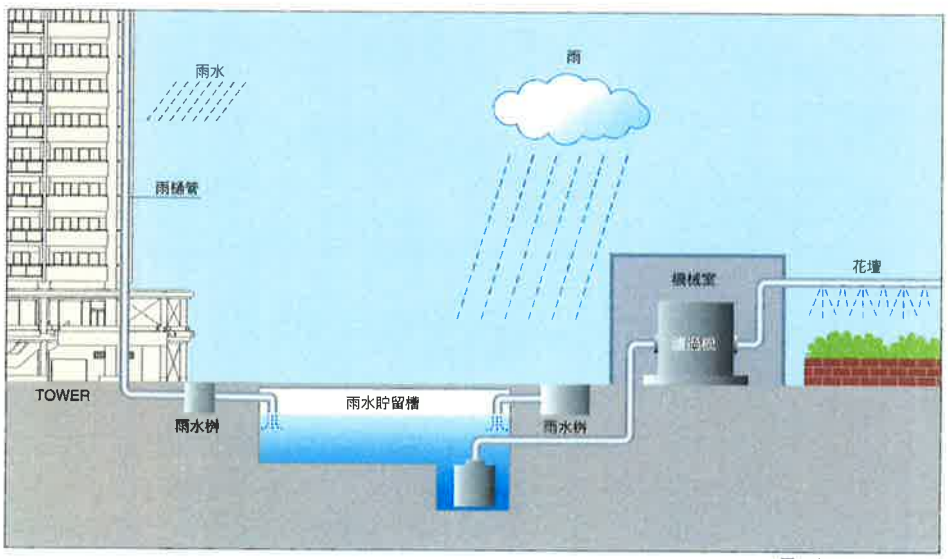
クレッセント・プラザ～グリーン・モール完成予想図(CG)

敷地の入口に設けられた広場、オブジェのあるクレッセント・プラザ。

円形に敷き詰められた自然石、回りを取り囲む緑の木々、そしてゲートを象徴する環境彫刻が配された円形の広場。それがクレッセント・プラザです。敷地入口から左の庭園を抜けると、ウェスト・ビューポイントへと続く緑の散歩道＝グリーン・モールへ。右の庭園を抜けると水辺へと続く散策路＝キャナル・モールへ。

雨水を再利用し、植栽散水用や池の水として活用。

人工地盤には浸透性にすぐれた素材を使用。また、建物に設置された雨樋管で降り注ぐ雨水を集め、貯えて、水資源の有効利用を図っています。貯えた雨水は濾過機を通し、植栽や池の水として利用されます。



■雨水再利用システム図

約130種類、12,000本もの植栽が
織りなす、現代風のガーデニング。

総本数12,000本にも及ぶ緑や花を植栽。四季を通していつもどこかで緑や花や果実を楽しんでいただけます。このガーデニングの特色は、人気のイングリッシュガーデンと和風庭園を融合させた現代造園。造型や装飾をいかしたパーゴラやウォール、デッキなどを組み合わせて、気持ちのいい庭をつくりあげています。ここに暮らす人だけではなく、訪れる鳥や蝶にとっても豊かなサンクチュアリガーデンに。ナチュラルな発想を細部にまで生かしています。

	高木類	中木類	灌木類	草花類・グランドカバー類	つる物類
春	・ウメ(2~3月／紅・白／香) ・ソメイヨシノ(4月／淡ピンク) ・オオシマザクラ(4月／白／香) ・カリン(4~5月／桃／香) ・ミズキ(5~6月／白) ・ハクウンボク(5~6月／白) ・エゴノキ(5~6月／白) ・ニセアカシア(5~6月／白／香) ・ボダイジュ(6月／淡黄) ・ザクロ(6月／朱・実) ・ビワ(6月／橙・実)	・アマナツ(3月／橙・実／食) ・アセビ(3~9月／白) ・ハナズオウ(4月／紅) ・グミ類(4~5月／赤・実) ナツグミ、アキグミ等 ・アマナツ(5月／白／香) ・ナワシログミ(5月／淡茶・実／食) ・トウオガタマ(5~6月／白／香) ・ピラカンタ(5~6月／白) ・ネズミモチ(6月／白)	・オウバイ(2月~／黄) ・レンギョウ(3~4月／黄) ・ジンチョウゲ(3~4月／淡紫／香) ・アオキ(4月／赤・実) ・ヤマブキ(4~5月／黄) ・ビョウヤナギ(5~6月／黄) ・ツツジ類(5月／紫・紅・白) ・エニシダ(5月／黄) ・シャリンバイ(5月／白) ・ハクチョウゲ(5~7月／白) ・アベリア(5~11月／白・ピンク) ・ウツギ(5~7月／白) ・ハコネウツギ(6月／赤・白)	・フッキソウ(3~5月／白) ・クサソテツ(4~6月／新緑) ・シラン(4~5月／赤紫) ・エビネ(4~5月／白) ・アマドコロ(4~5月／緑白) ・シャガ(4~5月／白紫) ・イカリソウ(4~5月／白紫) ・ユキノシタ(5~6月／白) ・ベニシタン(5~6月／淡紅) ・ナルコユリ(5~6月／緑白) ・オダマキ(6~8月／白紫) ・アスチルベ(6~8月／桃・白)	・フジ(4~7月／淡紫) ・バラ類(5月~／ピンク、白、紫など) ・ツルグミ(5月／赤味) ・スイカズラ(5~6月／黄白) ・テイカカズラ(5~6月／白／香)
梅雨			オウバイ(2月~／黄)		フジ(4~7月／淡紫)
夏	オオシマザクラ(4月／白／香) ・ヤマボウシ(6~7月／白) ・クリ(6~7月／白) ・ヤマモモ(8月／赤・実) ・クサギ(8~9月／白)	・キョウチクトウ(6~9月／桃・白)	・クチナシ(6~7月／白／香) ・ブルーベリー(7月／紫・実) ・フサスグリ(7月／赤・実)	・イブキジャコウソウ(6~8月／ピンク) ・ギボウシ類(7~8月／淡紫) ・ノカンゾウ(7~8月／橙) ・トリアシショウマ(7~8月／白) ・ホトトギス(8~10月／白紫)	・ツキヌキニンドウ(5~9月／黄朱) ・ノウゼンカズラ(7~8月／黄橙)
秋	・キンモクセイ(10月／黄／香) ・ナツメ(10月／赤・実) ・カリン(10月／黄・実) ・コナラ(11月／ドングリ) ・クヌギ(11月／ドングリ) ・シラカシ(11月／ドングリ) ・クリ(11月／クリの実) ・ソヨゴ(11月／赤・実) ・ナンキンハゼ(11月／紅葉) ・カキノキ(11月／橙・実) ・トウカエデ(11月／黄紅葉) ・アメリカフウ(11月／紅葉) ・モミジ類(11月／紅葉) ・シロダモ(11月／赤・実)	・ヒイラギモクセイ(10月／白) ・サンショウ(10月／黒・実) ・ヤブツバキ(10月／茶・実) ・ヤツデ(10~11月／白) ・トベラ(11月／赤・実) ・ネズミモチ(秋~冬／黒・実) ・ササンカ(10~12月／白・赤／香) ・ピラカンタ(10~12月／赤・実) タチバナモドキ(朱・実)、 トキワサンザシ(赤・実) ・ハマヒサカキ(10~12月／白) ・ヤブツバキ(2~4月／赤)	・ハギ(7~9月／紅紫) ・シラハギ(9月／白) ・ククコ(11月／赤・実) ・コムラサキシキブ(11月／紫・実) ・ナンテン(11~12月／赤・実)	シュウメイギク(9~10月／紅紫・白) ・リンドウ(9~10月／紫) ・シュウメイギク(9~10月／紅紫・白) ・ヤブコウジ(10月~／赤・実) ・イソギク(10~11月／黄)	・ムベ(10月~／淡紫・実) ・アケビ(10月~／淡紫・実) ・ナツヅタ(11月／紅葉)
冬	・モウソウチク(青緑) ・クロガネモチ(12~1月／赤・実)	ヤブツバキ(2~4月／赤)	・カンツバキ(12~2月／桃紅) ・オウバイ(2~4月／黄)	・カンアオイ(10~12月／淡茶) ・コトネアスター(11月／赤・実) ・タマリュウ(青・実) ・コニファー類(緑) ・マンリョウ(12月~／赤・実) ・スイセン(12~4月／白黄) ・フクジュソウ(2~4月／黄)	・モウソウチク(青緑) ・クロガネモチ(12~1月／赤・実)

水・緑と風に習って——都市に水と緑のオアシスを。



「キャナルワーフタワーズ」
環境デザイナー
鄭　雄男
CHUNG WOONG-NAM

技術士(都市及び地方計画)。1951年神戸市生まれ。(株)苑環境計画代表。「水」をテーマとした都市・環境・庭園の一連の作品を多く発表、高い評価を得ている。また、石彫刻や橋梁デザイン等多方面で活躍。主な作品に「茨城県近代美術館・生々流転の庭園」「国際花と緑の博覧会・政府苑造園」「風水とモダニズム:ツインフィールズのウォーターガーデン」で95年度(社)日本造園コンサルタント協会賞(作品部門)、95さいたまアリーナ設計競技で審査員特別賞(共同)、「光・風・緑のランドスケープ:東急ドエル プレステージ等々力」で97年度(社)日本造園コンサルタント協会賞(作品部門)などを受賞。

〈鄭　雄男 作品参考写真〉



中庭と簡棚の小径



石調と竹の光庭



芝生の広がりとクロスする石畳とカナール

写真撮影：BUNYU

もてなしの心が随所に満ちています。



エントランス完成予想図(CG)



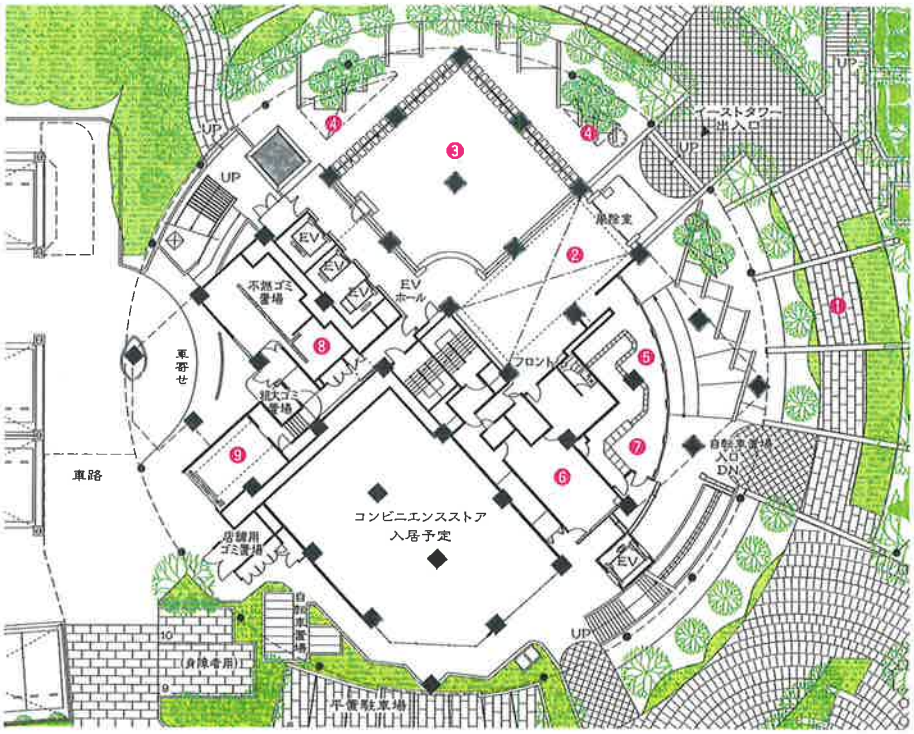
ランドスケープと一体化して、アーバン・アメニティを語る共用施設。

キャナル沿いに立つ2つの超高層タワーを包み込むように張り巡らされた美しいランドスケープ。ニューヨークのマンハッタンを想わせる、その景観との一体化を目指して、共用施設の空間デザインは発想されました。庭も含めた開放感のあるインテリア。装飾よりモノ自体が質を語りはじめる空間設計。そして、その基本はすぐれたホテルだけが受け継いできた、もてなしの心づかい＝ホスピタリティです。例えば、視覚と触覚のテイストにこだわった、飽きのこないデザインもそのひとつ。すべての共用施設が、人を快く迎え、もてなすために存在しています。視界が開け、見上げられて暮らす、36階建ツインタワーの生活。そこには豊かなアメニティの裏付けがあります。

ホテルのような雰囲気を醸し出す、優雅な温もりの空間デザイン。

ここにお住まいになる方を暖かくお迎えしたい。張りつめた気持ちをくつろがせるような雰囲気で空間を仕上げたい。それはゲストを迎えるための配慮を尽くすホテルと同じ感覚です。一言でいえば、もてなしの心。そのハートとアーティスティックなインテリアの技術を結びつけ、キャナルワーフタワーズの共用スペースをしつらえました。エントランスも、エレベーターホールや各フロアの共用廊下も、空間デザインのベースを流れる考え方は同じ。そのうえで、内装の素材を決め、色調を選び、照明にまで配慮しています。また、上質な空間演出のひとつとして、壁面にアートワーク(オブジェ)を施しました。主張する美学——その創出がここにあります。

■EAST TOWER 1Fプラン図



共用計画のすべてが、もてなしの心に基づいています。

❶ ファサードゲート

エントランスへと導くアプローチには、円形の列柱が立ち並び、荘厳な感覚と落ち着いた安定感を醸し出しています。

❷ ファーストサロン

2層吹抜の開放感あふれるエントランスホール。壁面には上質な時を予感させるアートワークを設け、超高層居住にふさわしい重厚なエントランスとなっています。

❸ コモンラウンジ

シースルーのガラスを壁とした明るく開放感あふれるコモンラウンジ。庭との一体感も豊かに醸し出しています。

❹ ライトコート

建物外周に設けられた円形フレームと列柱の内部には、コモンラウンジの内庭になるようなライトコートを設置。

❺ メールコーナー

建物の外周部に張り巡らされたガラスブロック。その内側に配されているのが、明るい雰囲気のメールコーナーです。

❻ 中央管理室

キャナルワーフタワーズの頭脳にあたるのが、中央管理室。管理員または警備員が24時間体制で常駐しています。

※管理人室と兼用。

❼ 宅配コーナー

ガラスブロック越しのメールコーナーに隣接して宅配コーナーを設置。宅配ボックスは大小合わせて約30個が用意されています。

❽ リサイクルステーション

空き缶や空きビン、新聞紙などの資源ゴミをリサイクルに回すために、専用の保管コーナーを設けています。

❾ ゴミ処理室(可燃ゴミ)

家庭内の可燃ゴミ、ディスポーザーでは処理できないゴミなどの置場です。しかも、ゴミドラムにより圧縮・保管できるので24時間ゴミ出しが可能です。

上質な時は、ラウンジからはじまっています。



コモン・ラウンジ完成予想図(CG)



「迎える」から、「もてなす」空間へ。心を解き放つファーストサロン。

優雅な趣を漂わせる石貼りのアプローチ。そのアプローチは建物の外周部に配された御影石の列柱の間を通ってエントランスへと続きます。そして、オートドアが開くと、外部からの最初のシーンとなるファーストサロン(エントランスホール)へ。お住まいの方やお客様を迎える空間だけに、もてなしの心を基調に設計されています。例えば、2層吹抜の明るさと開放感に満ちたスペース、重厚さと洗練さを兼ね備えた御影石貼りのフロア、その奥にはアーティスティックなオブジェが飾られています。いわば、あなたをもてなすためにしつらえられた上質な空間。ホテルのような温もりに包まれて、確固とした存在感を主張しています。

風景画のような見晴らし。全面ガラス張りのコモンラウンジ。

ファーストサロンの奥には、全面ガラスをシースルーな壁としたコモンラウンジがあります。床はナチュラルな感触で温かみを感じさせるフローリング仕上げ。その貼り方も方向性を持たせないように2方向の交互な張り方とし、空間の広がりを演出しています。広さは約10m四方(約100㎡)のゆとりあるスペース。ご友人やお客様との歓談や打ち合わせなども可能なように、ソファやテーブルも用意しました。また、ガラス越しの風景は、ひときわ高い開放性と緑豊かなライトコートにより、絵画的な見晴らしをもたらせています。ホテルのロビーのように、このコモンラウンジは住まう方々の心落ち着く、もうひとつのリビングです。

感性の豊かな人たちに上質な空間を、創り続けてゆきたいと考えております。



「キャナルワーフタワーズ」
インテリアデザイナー

荒井　雄一

YUICHI ARAI

インテリアデザイナー。1941年東京生まれ。千葉大学工業短期大学木材工芸科卒業。1978年有限会社荒井雄一デザイン事務所(A.D.A)設立。主な作品に「日本IBM(株)箱崎事業所、幕張事業所」「東急南平台町ビル」「東急ハーヴェストクラブ箱根、鬼怒川、斑尾」「世田谷ビジネススクエア」「季美の森ゴルフ倶楽部クラブハウス」「健康保険組合ウェルネスセンター伊豆山」「東急ドエル プレステージ等々力」「IBM本社役員室新設工事」等をてがける。

〈荒井 雄一 作品参考写真〉





東急ハーヴェストクラブスキージャム勝山スパ



季美の森ゴルフ倶楽部クラブハウス

日常の空間の中に、さりげなくアートを溶け込ませました。



「キャナルワーフタワーズ」
壁面レリーフアーティスト

中川　千早

CHIHAYA NAKAGAWA

タペストリー作家、テキスタイルデザイナー。1965年武蔵野美術短期大学工芸工業デザイン科専攻課程修了。フランス国立パリ装飾美術高等専門学校留学。1973年、「第6回国際タペストリービエンナーレ」(スイスローザンヌ)、1991年度JID協会賞受賞等。1976年八王子国際研修センターに始まり日本IBM川崎ビル、住友クラブ(大阪)、グリーンピア指宿、墨田区庁舎、横浜市立大学医学部付属病院、JALビル、RKB毎日放送、等公共空間にタペストリーを制作。

〈中川 千早 作品参考写真〉



RKB毎日放送エントランスホール

洗練された上質な時がお待ちしています。



スカイラウンジ完成予想図(CG)と現地より約1,500m、地上約150mからの眺望写真(平成11年8月撮影)を合成したものです。

ダイナミックなシーンが続く、眺望を楽しむスカイラウンジ。

超高層ならではの楽しみといえば、都心を一望できるパノラミックビュー。そこで、イーストタワーとウェストタワーそれぞれの29階と30階に、スカイラウンジとビューラウンジを設けました。スカイラウンジは2層吹抜のワイドウィンドウをもつ開放感あふれるスペース。ベイサイドやキャナルサイドを行き交う船、鮮やかなイルミネーションの輝く都心のナイトシーンなど、映画のようなシーンをご覧いただけます。また、スカイラウンジはご友人を招いてのパーティ会場としても使用できるようになっており、男性・女性の2つのインテリアイメージをご用意。ビューラウンジは思い立ったときに気軽に眺望を楽しめるフリースペースです。

□利用規定

スカイラウンジは、利用時間が午前9時から午後10時まで、年中無休で、パーティなどの貸し切りも可能。予約制で、お申し込みはフロントまでどうぞ。使用料は1時間1,000円、ソファやキッチン設備、洗面・トイレなどを備えています。ビューラウンジは、24時間、無料で利用可能。お申し込みも不要ですから、いつでもご利用いただけます。ソファでくつろぎながら、のんびりと見晴らしを楽しめます。





共用廊下 ※間接照明等一部変更になる場合があります。

落ち着いた雰囲気を醸し出す、ホテルライクな共用廊下。

センターコアをぐるりと包むように配された共用廊下。その外側(外周部側)に各住戸がレイアウトされています。共用廊下は住戸側に窓が設けられていない中廊下タイプのため、それぞれのプライバシーを確保しやすく、またエレベーターホールに設けられた空調設備により、ホテルのような快適で落ち着いた雰囲気を醸し出しています。ライティングは柔らかな間接照明も採用。床は足音を吸収しやすいカーペット仕上げです。また、共用廊下には各住戸1ヶ所以上の専用トランクルームも設置。スポーツ用具やアウトドア用品の収納も対応できます。

お客様の宿泊場所として、ゆったりとくつろげるゲストルームを確保。

ご両親やお客様のご来訪時に、ゆったりとくつろいでお泊まりいただけるように、ホテルライクなゲストルームを設けました。場所はウェストタワー2階に2カ所。「ゲストルーム・クワトロ」はエキストラベッドを含めて4名、「ゲストルーム・トレス」は3名の宿泊が可能です。リビングの天井高は最大約3.1mを確保、床はフローリング仕上げ。ミニキッチン、冷蔵庫、洗面・トイレ、1620タイプの大型浴室を設けています。宿泊だけではなく、パーティルームとしてのご利用も可能です。

□利用規定

利用料金は1泊1,000円、フロントにお申し込みください。連泊は2泊まで、チェックインは15時、チェックアウトは11時となっています。



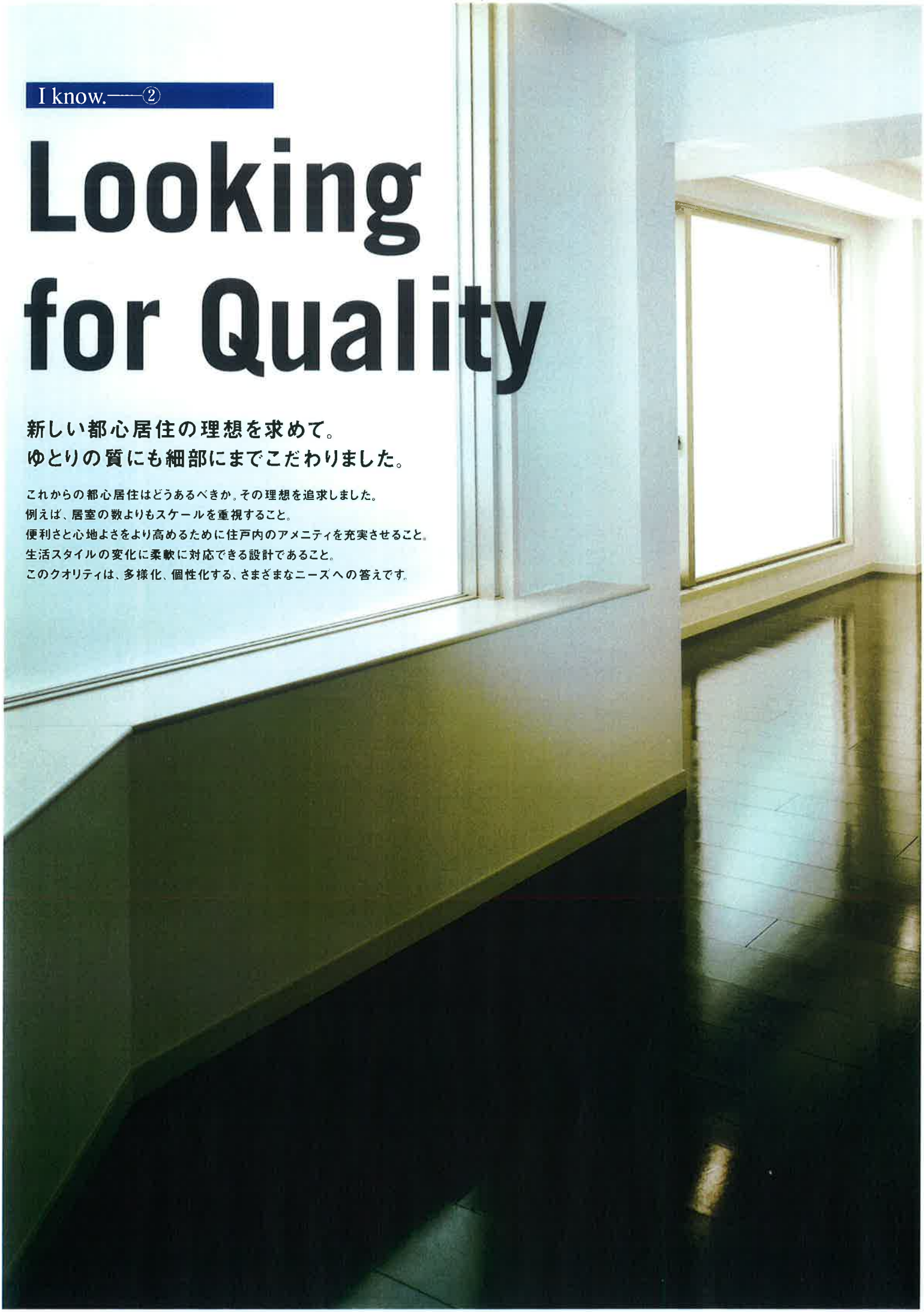
ゲストルームイメージphoto

I know.——②

Looking for Quality

新しい都心居住の理想を求めて。
ゆとりの質にも細部にまでこだわりました。

これからの都心居住はどうあるべきか。その理想を追求しました。
例えば、居室の数よりもスケールを重視すること。
便利さと心地よさをより高めるために住戸内のアメニティを充実させること。
生活スタイルの変化に柔軟に対応できる設計であること。
このクオリティは、多様化、個性化する、さまざまなニーズへの答えです。





居間・食堂(C4 type)

この鮮やかなイルミネーションは、都市の鼓動です。



現地より約1,500m、地上約150mの展路加タワーより都心方面を望む(平成11年6月撮影)



空は広がり、眼下にはキャナル。
超高層居住の醍醐味を実感できます。

東京を見渡す、東京を見下ろす。超高層居住は新たな楽しみを見つけました。しかも、ここはウォーターフロントエリア。東京湾を行き交う船舶も、羽田空港に離発着する航空機も視野の中に納めます。新宿の高層ビルも遠望できるのはもとより、晴れた日には富士山も眺めることができます。そしてイルミネーション輝く都心のナイトシーンも一望に。また、日の出や日の入りを見ることができるのも超高層ならではの喜びです。時々刻々と変化する、ダイナミックなパノラマビュー。空の広がりは心を伸びやかな気持ちにさせてくれます。ワイドウィンドウは、まるで大型のスクリーンのよう……。多彩なシーンから東京の生きている姿を実感される方もいらっしゃることでしょう。

※眺望は住戸の方位、階数によって異なります。予めご了承ください。

上質なひとときは、この空間から生まれます。





居間・食堂(B3 type)



居間・食堂(C4 type)※窓外の眺望は、現地より1,500m、地上150mからの写真(平成11年6月撮影)を合成したものです。

居間・食堂 住戸内のアメニティも充実。
居間・食堂には東京ガスのTESによる温水式床暖房と天井埋め込み型エアコンを設置しています。
また、インテリアはライフスタイルに対応して、ナチュラルな色調から、落ちついた色調まで、
4種類のカラーリングを用意しました。



玄関(C4 type)



照明付ガラスカウンター(B2 type)

玄関 玄関の広さにも余裕を求めました。廊下も1m幅(壁芯)を基本に設計しています。
また、玄関の床と上がり框は高級感を演出する天然石貼りとしています。
下足入は収納豊富なトール型とし、照明付ガラスカウンターをアクセントとしています。
廊下にはフットライトを取り付けています。

居間・食堂 ワイドウィンドウと最大2.1mのハイサッシをもつ居間・食堂(一部タイプを除く)。
眺望だけではなく、豊かな採光まで室内に取り込んでいます。
天井高は折り上げ天井を設け2.65mを確保し(一部タイプを除く)、空間のゆとりに立体感を演出。
床は巾の広いタイプの高級感あふれるフローリングを採用しました。

キッチンスタイルにこだわって、つくりました。



キッチン(C4 type)

キッチン キッチンは使い勝手のいい独立型を中心に開放的な対面カウンター型も用意しています。I字型、L字型、コの字型など、キッチンの配列も多彩に用意しています。また、キッチンラインはゆとりの2,700mm以上を基本としています。



洋室(1)(B3 type)

洋室(1)

居室はすべて建物の外周面のバルコニー側にレイアウト。採光性はもとより、プライバシー性も高めています。床は落ち着いた色調のカーペット。使いやすく、収納量の大きなシステム収納を設けています。また、オプションでTES方式の温水式床暖房、TESエアコンも設置可能です。※オプションは一部住戸は対応できません。また、お申込みには期限がございます。



洋室(2)(C4 type)

洋室(2) ご夫婦のやすらぎを確保するために、
広さだけではなく、天井高にも余裕をもたせました。
ハイサッシにより採光性もアップし、眺望にもすぐれています。

洋室(2) 家族構成やライフスタイルに合わせて、
自由に使いこなしていただけるスペース。
お子様の個室として、ご家族みんなのライブラリーとしてなど、
フレキシブルに利用できます。



洋室(2)(B2 type)

水廻りは機能性を重視しました。



洗面室(B3 type)

洗面室 洗面室の広さも十分に確保。
大型タイプではツーボウルタイプも用意しています。
また、タオル類や着替えなどをしまっておけるように、リネン庫も全戸に設置。
洗濯機置場の上部には乾燥機の設置も可能です。



洗面室(C4 type)

洗面化粧台
大型鏡、ワイドカウンター付の洗面化粧台を設置。
カウンターの天板は美しい人造大理石仕上げです。
水洗は高級感あふれるグローエ社製水栓を採用。
また、化粧品等の小物などをすっきりと収納できるように
メディシンボックスも取り付けています。



キッチン(B3 type)

キッチン システムキッチンの天板は高級感のある人造大理石を使用。
洗剤ポケット付のワイドシンク(一部除く)、おいしい水を供給する浄水器、食器洗いがスムーズに行なえるシャワー水栓などを備えています。
また、全自動ディスポーザ方式により、キッチンから出る生ゴミを即時に処理できます。



キッチン(B2 type)

キッチン 水栓は機能性にすぐれたシングルレバータイプ。
湯水の混合や水量の調節など、各種操作もワンタッチで行なえます。



食堂(B3 type)

食堂 家族がゆったりと食卓を囲めるように十分な広さを確保しました。
また、床は木の温もり、さわやかさが心地よいフローリングを採用しています。

いつでも心地いいことこそ、大切なポイントです。

キッチンの生ゴミを集中処理槽へ直送。世界初の全自動ディスポーザ方式導入。

料理は大好き、でも作ったあとの生ゴミの処理は大嫌い。毎日のクッキングで、どなたも実感されることでしょう。これからのキッチンは後片づけのことまで、視野に入れることが求められています。キッチンをいつも清潔に保ちたい。生ゴミが出たらその場で処理したい。そんな作り手の立場を考えて、全戸のキッチンにディスポーザを導入しました。しかも、世界初の全自動ディスポーザ方式。従来は、調理中に出る生ゴミを粉砕し、その生ゴミがトラップ部分や配管に詰まらないように、それぞれの作業時に必要な水量を手動で給水していました。その手動給水の代わりに、最適な水量を自動的に給水する最新のシステムです。水のムダをなくし、操作もディスポーザの消音・安全蓋を閉めて、スイッチをポンと押すだけ。砕かれた生ゴミはそのまま集中処理槽へ送られますから、あらためてゴミ出しをする必要がなく、悪臭も防ぎます。なお、その他のゴミは、1階のゴミ処理室へ。ゴミ収集日にかかわらず、24時間いつでも捨てられるように配慮されています。

※大きな骨や貝殻など、ディスポーザ処理に適さないゴミもあります。ご使用になる前に取扱説明書をご覧ください。


排水口


ディスポーザスイッチ

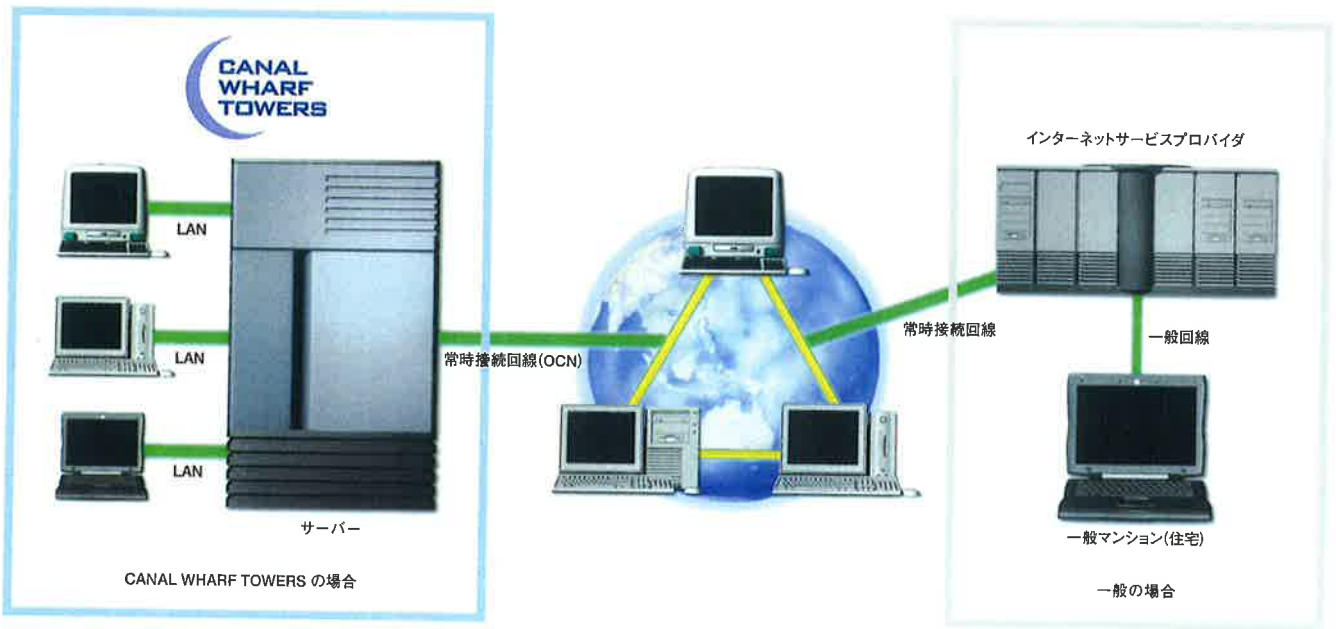


シンクドディスポーザシステム

お隣とも、世界とも、24時間、インターネットで気軽にアクセス。

コミュニケーションツールは、どんどん新しくなっています。電話からインターネットへ。それぞれの家庭が、さまざまな企業が、情報通信ネットワークで結ばれてきています。インターネットは、もう、誰もが気軽に使える重要なツール。キャナルワーフタワーズでは、専用のインターネットサーバーを設置し、全住戸にインターネット・アウトレット(標準で居間・食堂に1口、オプションで全居室対応可)を配置しました。また、高速インターネット回線のOCNスタンダード(NTT)を導入し、通常の電話回線を使わず、常時インターネットに接続できるようにしています。そのため、定額・低料金で24時間、365日、使い放題です(プロバイダー接続料や回線利用料は管理費に含まれています)。専用サーバーなので、接続するまでの待機時間が短く、利用したいときにいつでも見ることができます。さらに棟内LAN(情報通信網)を構築。マンション専用のホームページを用意してあり、電子掲示板としてもご利用できるのはもとより、各種生活情報もご提供します。

■OCNスタンダード比較図





浴室(C4 type)

浴室 浴室はゆったりと入浴していただけるように、1.4m×1.8m、または1.6m×2.0mの大型サイズを採用(一部タイプを除く)。
低床タイプのため、高齢者やお子様でも容易に入浴できます。
また、シャワー混合水栓には、グローエ社製を採用しました。



浴室(B2 type)

浴室 お湯張りから、追い焚きまで操作もワンタッチのフルオートバスを採用。
雨の日でも洗濯物が乾かせるTESの浴室換気乾燥機を設けました。
また、手摺や緊急コールボタンも取り付けています。



トイレ(C4 type)

トイレ

トイレには温水洗浄乾燥機能と脱臭機能を備えたウォシュレットを設置。
一部住戸にはワイドな手洗いカウンターやオプションで飾り棚も用意しました。
また、万一に備えて、緊急コールボタンを取り付けました。

便利さと快適さは、確実に比例します。



玄関トール収納

玄関の下足入はトール型を採用しました。しかも標準タイプの幅は約1.5m以上を確保。家族それぞれの靴を余裕を持って収納できます。また、下足入に加えて、ゴルフバッグやコート類をしまえるように物入やクロークを用意したプランもそろえました。



クロゼット・物入

洋室、廊下には室内インテリアに合わせた家具調のシステム収納を設けました。家族のライフスタイルに合わせ、収納オプションパーツの追加も可能です。

※カゴと下部棚はオプションとなります。



キッチン収納

キッチン回りには、さまざまな食器や調理器具があふれています。いつでも取り出しやすく、しまいやすくするために、ワークトップ下の収納、スパイスラックなど、調理器具などに合わせて、最適な収納スペースを確保しています。



食品庫

パスタや乾麺、穀類や豆類、缶詰め、調味料など、長期保存できる食品を上手に収納できるように、キッチンには食品庫を設けたタイプもご用意しました。常備しておける食品があれば、いそぎのときでもなにかと心強いものです。

※カゴはオプションとなります。



リネン庫

洗面室にはリネン庫を全戸に設置。お風呂上がりに必要なバスタオルやアンダーウェアなどをしまっておけるので、とても便利です。また、洗濯物の片づけにも重宝。洗面室をすっきりと見せてくれます。

※カゴはオプションとなります。



メディシンボックス

洗面化粧台にはメディシンボックスを装備。歯ブラシや髭剃りセット、化粧品などの小物もきちんと収納しておけるため、洗面カウンターのまわりをいつもきれいにしておけます。



3ッ口ガスレンジ

煮たり、焼いたり、同時に3つの作業をこなせるように、調理がはかどる3ツ口コンロを採用しました。また、オプションでフッ素加工を施したフラットコンロや4ッ口コンロをご用意しております。



耐震枠・指はさみ防止ドア

玄関のドア枠には耐震枠を設置。地震時の揺れにより万一建物が変形しても、玄関ドアの開閉を保ち、避難路を確保できるように配慮しています。また、玄関ドアを閉めるときに指がはさまれないように配慮した指はさみ防止ドアも採用しています。



トランクルーム

各フロアの共用廊下には各住戸専用のトランクルームを設置。ゴルフや釣り、スキーなどのスポーツ用品、キャンプなどのアウトドア用品の収納に適しています。また、地下にも大型トランクルームをご用意しております。



緊急コールボタン

浴室とトイレには緊急コールボタンを設置。気分が悪くなったときでも、家族に連絡ができ、ドアを開けてもらえるように配慮しました。この緊急コールは管理人室の監視盤にも接続していますから、ご家族の不在時でも安心です。



トイレ手洗カウンター

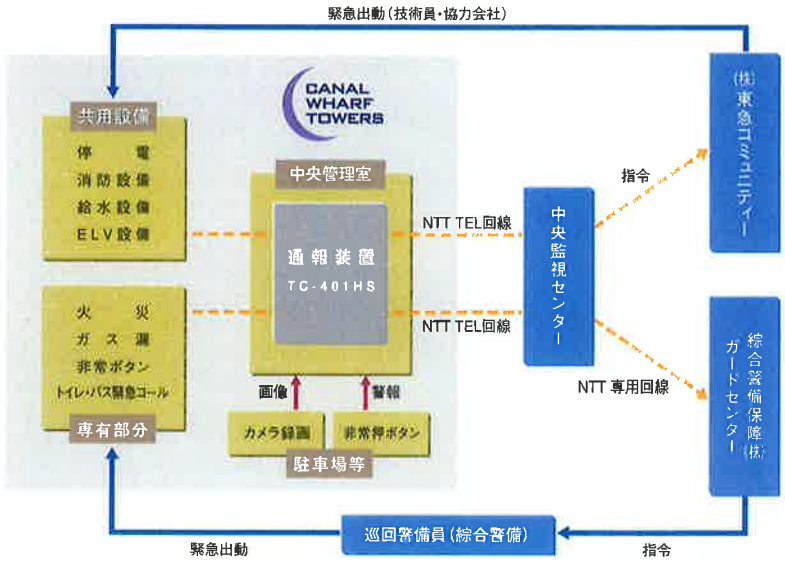
ひとまわりゆとりのあるトイレには人造大理石一体型の手洗カウンター(一部タイプ)やオプションで飾り棚の設置も可能です。



ウォシュレット

トイレにはウォシュレットを標準装備。温水洗浄乾燥方式のため、清潔で体にやさしく、高齢の方にはとくに喜ばれています。また、脱臭機能付なので、臭いもこもらず快適です。

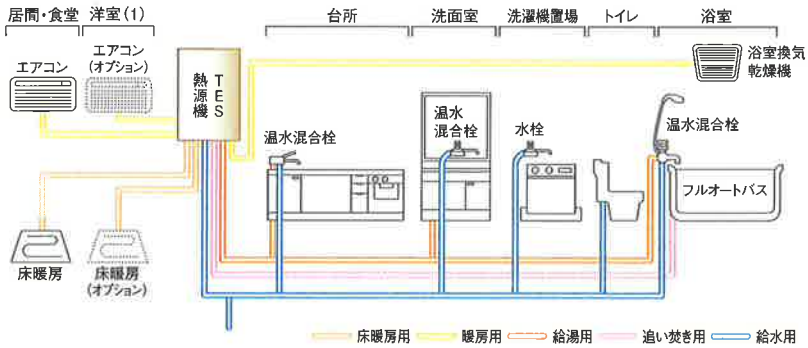
■セキュリティシステム図



安心の24時間有人管理。綜合警備保障のホームセキュリティシステムを採用。

安心は日々の暮らしの最重要事項。キャナルワーフタワーズでは綜合警備保障の24時間有人管理システムを採用しました。管理人室には深夜、休日を問わず、警備員が24時間常駐。万一の緊急時にも確実に連絡ができ、迅速に対応できるように配慮されています。また、管理人室の監視盤は、各住戸に設置されている住宅情報盤と連動。火災やガス漏れなどが起こると、住戸内のセンサーが感知し、住宅情報盤が警報を発し、中央管理室の監視盤に自動的に表示。その内容に応じて、警備員が急行したり、関係機関へ連絡が行なわれることになっています。なお、住宅情報盤はTVモニター付オートロックシステムや緊急コールボタンとも連動。お住まいになる方の安全をきめ細かに見守っています。

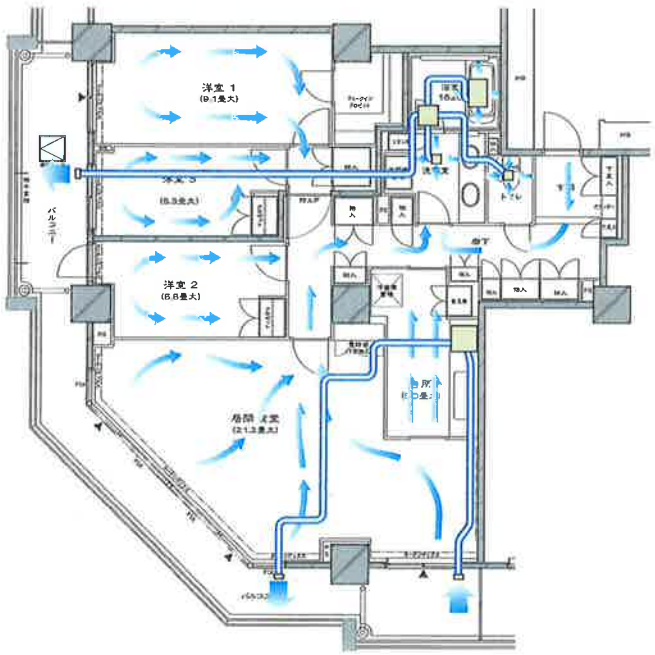
■TESシステム図



エネルギーを有効に活用し、経済的なTES方式を導入。

各住戸1台の熱源機で給湯から床暖房、エアコン、浴室のお湯張り追い焚き、浴室換気乾燥までを行なう、東京ガスのTES方式を導入。熱源機を室外に設けることで、室内の空気を汚すこともありません。熱源機は大型の24号給湯機を採用。浴室、洗面室、台所にいつでもたっぷりのお湯を給湯しています。さらに、居間・食堂には天井埋め込み型エアコンと床面から温める温水式床暖房を設けています。

■24時間小風量換気システム図



新鮮な空気を室内に取り込む、24時間小風量換気システムを採用。

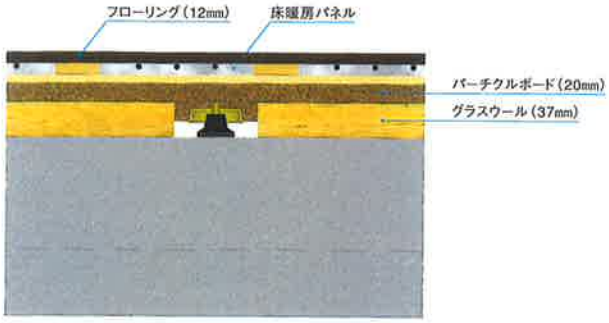
気密性にすぐれた住まいほど、室内の空気は汚れがちになります。とはいっても、定期的に窓を開けたり、閉めたりするのも面倒なもの。バルコニー側に換気口を設け、室内の空気をわずかずつ逃がしながら、同時に新鮮な空気を取り入れる24時間小風量換気システムを採用しました。住戸内にこもった臭いやほこりも除去し、室内をクリーンに保ちます。また、この換気システムは、風量も小さいため、風の流れをそれほど感じさせず、換気音も静かです。なお、台所は同時給排気型のレンジフードによる換気のため、窓や換気口を閉め切った状態でも使用できます。

安全に住み続けられること、それが基本です。

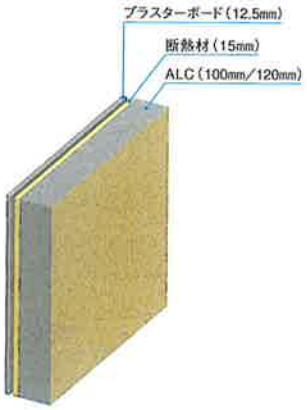
遮音性、居住性に配慮した二重床・二重天井と戸境壁・床厚。

マンションライフを快適に保つためには、上下階や隣戸との遮音性が大きなポイントになるといわれます。実際、足音やテレビの音など、外部に漏れてくる生活騒音は、意外に気になるもの。そこで、音の伝達を抑えるために、戸境壁厚は145mm、床スラブ厚は180mmを確保しました。さらに、床・天井面とコンクリートスラブの間には緩衝空間を設けた二重床・二重天井構造を採用。また、居間・食堂や廊下の床に使用しているフローリングは遮音性に配慮した二重床と合わせてLL－45等級を選んでいます。

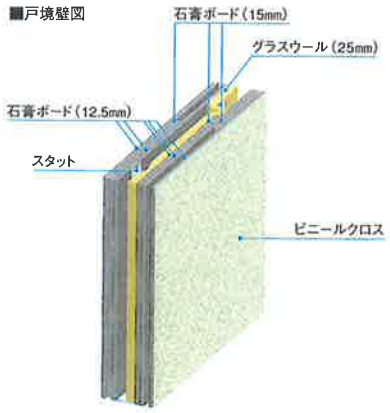
■床断面図



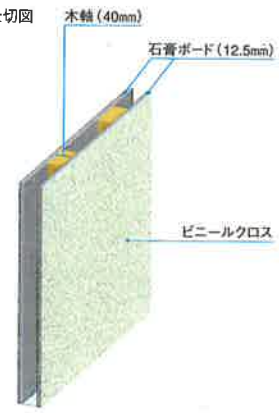
■外壁図



■戸境壁図



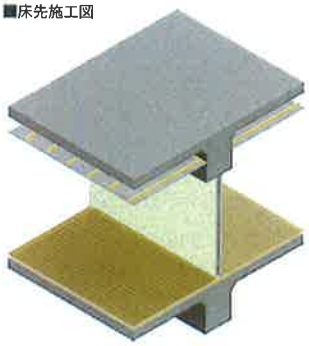
■間仕切図



将来を考えた床先施工を採用。間仕切りの変更も容易に。

子供が独立したら居間・食堂を広げたい。いまは満足していても、将来、家族構成が変わると、部屋の広さにも注文が出てきます。そこで、間仕切りの変更を容易にするために、居間・食堂とその隣の洋室については、工事の施工方法を少し変えました。それは間仕切り壁を立てる前に、まず床工事を行なうこと。二重床に手を加えずに間仕切り壁の撤去が容易にできます。ただし、主寝室の場合は、間仕切り壁を先に施行します。壁は床スラブから天井スラブまで立ち上げていますので二重床・二重天井の空気層を伝わって響く音がシャットアウトされ、床先行の工事より高い遮音性能が得られます。（13階以下及び一部タイプを除く）

■床先施工図



■壁先施工図





キッチンシャワー水栓

システムキッチンのカウンターには一体成型のワイドシンクを設置(一部タイプを除く)。食器洗いや野菜洗いなどに便利なシャワー水栓を取り付けています。湯温や水量の調整も容易で、使いやすいシングルレバータイプです。



グローエ社製水栓

浴室、洗面室などの水廻りには、機能性とデザイン性にすぐれ高級品として知られるグローエ社製の水栓を採用しました。浴室の水栓にはサーモスタットを設定し、いつでもお好みの温度でシャワーを浴びることができます。



浄水器

キッチンの水栓とは別に、ビルトインタイプの浄水器を標準装備。浄水した水をいつでもたっぷり使用できるので、料理好きの方に喜ばれています。お茶やコーヒー、水割りなどもおいしくなると好評です。



床暖房

居間・食堂にはTES方式の温水式床暖房を設置。足元から室内が温まり、部屋全体を均一な温度に保ちます。そのため、直射熱を利用した暖房器具と異なり、心地よさが向上。また、肌の乾燥を抑え、冷え性をやわらげる効果もあります。健康に配慮した、体にやさしい暖房として人気を集めています。



エアコン

居間・食堂にはTES方式のエアコンを標準装備。熱源にガスを利用しているためランニングコストも抑えられます。天井埋め込み型のため、場所をとらず、部屋を広々と使えます。また、洋室(1)にはTESエアコン(オプション)を設置できるようにあらかじめ配管を施しています。



フットライト・保安灯

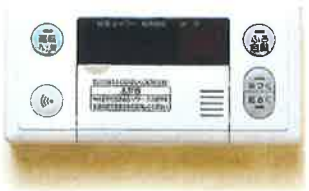
洋室(1)には停電になると自動的に点灯する保安灯を設置。取り外せば懐中電灯としても使えます。その他、廊下には足元の明るいフットライトを設置しています。

フットライト



バスルームは低床タイプ

高齢者やお子様の入浴を考慮して、浴槽は低床タイプを採用しました。また、出入口は段差を抑えたバリアフリー仕様。浴室内には体を支えられる手摺も用意しています。



フルオートバス

TES方式のフルオートバスシステムを採用。湯温、湯量を設定すれば、お湯張りから給湯停止までスイッチひとつで操作できます。また、保温や追い焚きも簡単。入浴時間が異なっても、すぐに適温に戻せます。もちろん、キッチンからのリモコン操作も可能です。



浴室換気乾燥機

浴室にはTES方式の浴室換気乾燥機を設置。雨の日が続いても洗濯物の乾燥がスムーズに行なえます。また、寒い季節には入浴前に浴室を温めておくこともできるなど、高齢者にやさしい機能も備えています。



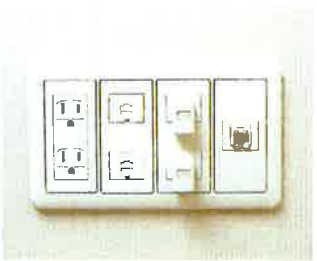
ステンレス配管

給水・給湯配管は毎日、しかも長期間使用するライフラインのひとつ。そこでサビにくく、耐久性にすぐれたステンレス配管を採用しました。



TVモニター付インターホン

各住戸に住宅情報盤と一体化したTVモニター付インターホンを設置。エントランスの来訪者を住戸内から確認してからオートロックドアを解錠できるため、プライバシーの確保が容易です。また、宅配ボックスの着荷時や緊急コールボタンの点灯も確認することができます。



マルチメディアコンセント

居間・食堂にはマルチメディアコンセントを設置(洋室のOCNモジュラーはオプションで設置可能です)。このコンセントは電源、電話、OCN、テレビの端子を一体化したもので、各種情報機器の利用をスムーズに運ぶためのもの。コード類が1ヵ所にまとまるため、部屋の印象がすっきりとします。

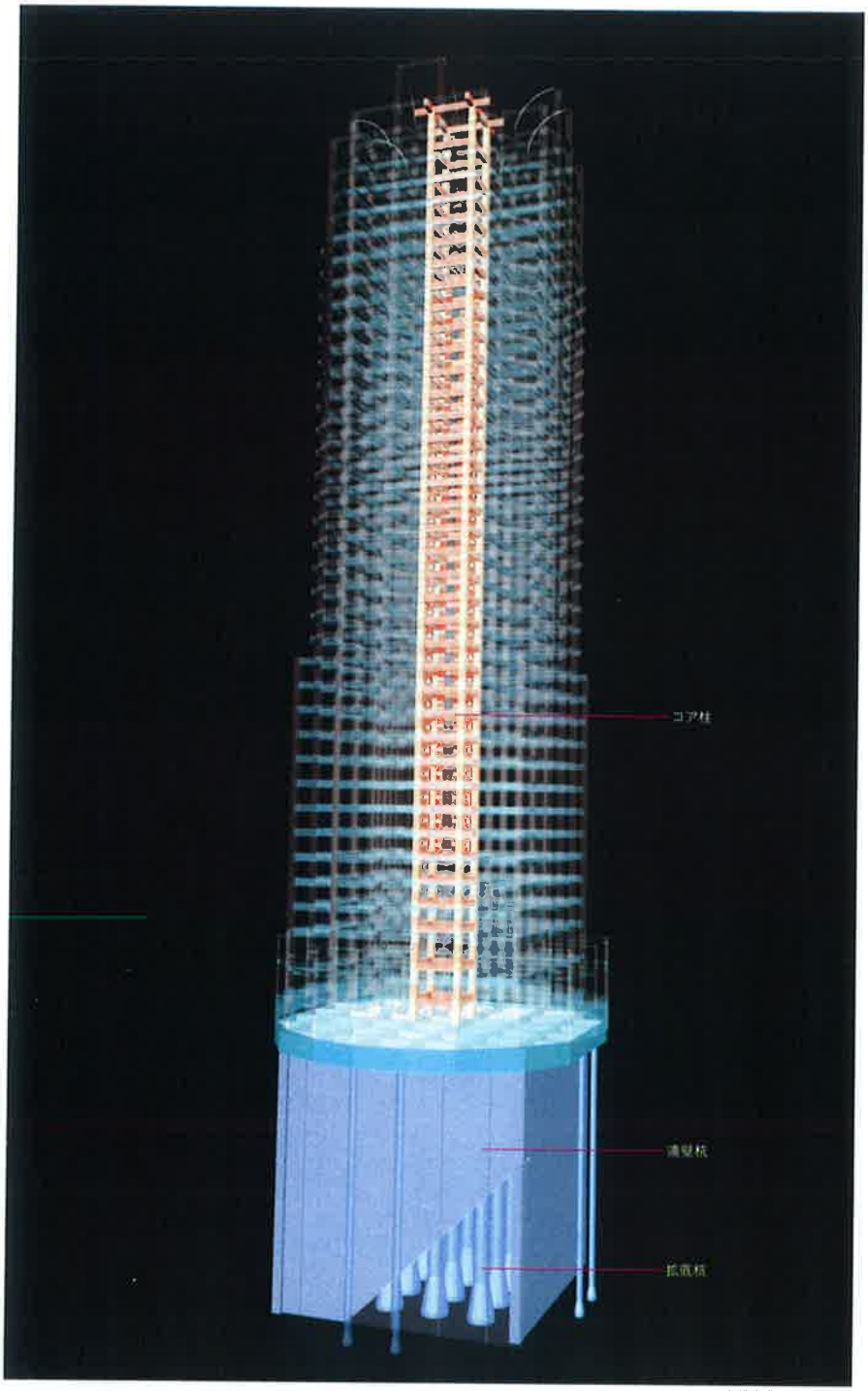
I know.—③

Reason to Love Here

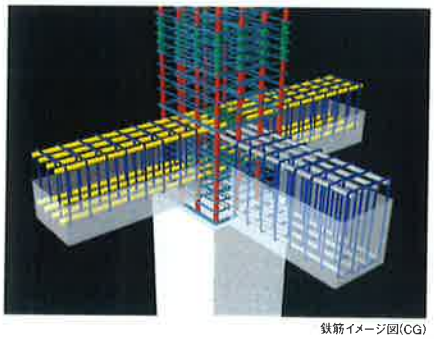
都心は、まもなく、あなたの舞台になります。
素敵な自分自身を創ってください。

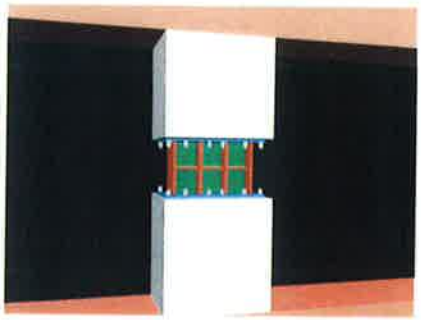
都心を一望する湾岸インサイド＝豊洲に誕生する大規模プロジェクト
それが、キャナルワーフタワーズです
銀座にも、東京にもダイレクトに出られるだけではなく、
お台場や浦安などの臨海リゾートへのアクセスもスムース。
新しい東京生活は、ここからはじまります。





構造完成イメージ図(CG)


鉄筋イメージ図(CG)


制震柱イメージ図(CG)

建物の中心に設けられたコア柱が、地震時の揺れを抑えます。

地震や強風時に心配なのが建物の揺れ。足元が揺れていると、人はどうしても不安になりがちです。この揺れをしっかりと受けとめ、抑えるために、建物の中央に制震柱を組み込んだコア柱を設けました。このコア柱が地震などの外力をしっかりと受けとめ、揺れを少なくしています。また、コア柱を建物の中心に設けることで、各居室を外周回りに配することが可能になり、採光性・開放感にすぐれたワイドな開口部を実現。なお、制震柱は構造実験により、すぐれた耐震性能が確認されています。

連壁杭と拡底杭による複合基礎が、建物をがっしりと支持。

軟弱地盤でも十分な耐震性を発揮するために、徹底したシミュレーションを行ない、安全性の高い基礎計画を策定。超高層住宅ならではの確かな基礎を敷設しました。そのひとつが、堅固な支持地盤である地下約37mの深さまで打ち込んだ拡底杭。直径2.0mの太いコンクリート杭(拡底部分はさらに太く3.3mになっています)を、住棟の基礎部分に16本打ち込んでいます。さらに、深さ37m、幅30m×厚さ1.2mのコンクリート壁を、その杭全体を取り囲むように四方に連続して敷設。拡底杭とこの30m四方のボックス型地中連壁杭による複合基礎が、地震時の揺れを受けとめ、建物をしっかりと支えています。

躯体の強度・耐久性を高めるために、高強度コンクリートを使用。

鉄筋コンクリート造による建造物の耐久性は、使用しているコンクリートの圧縮強度に基づいています。圧縮強度とは、地震や強風など、構造物を押しつぶそうとする外力に対して、そのコンクリートがどれだけ耐えられるかを示す数値のこと。キャナルワーフタワーズで使用しているコンクリートは、通常のマンションに使われている圧縮強度の約2～3倍の強さをもち、最大で600kgf/cm²の性能をもつ高強度コンクリートを使用。しかも、コンクリート中の鉄筋は直径4cmの太さです。そのため、地震時でも揺れにくい構造を実現。また塩害にも強い材質のため耐久性、耐震性、安全性を高めた超高層鉄筋コンクリート造として認められています。

耐震性、安全性について、建設大臣の認定を取得。

キャナルワーフタワーズは高さ約120mで地上60mを超える超高層住宅のため、通常の建築物に比べて、耐震性や安全性についての高い基準が求められています。その基準は建築基準法に基づくもので、(財)日本建築センターにより、地盤、建築物の形状、構造形式などについて、厳しい評定を受けなければなりません。当建築物は、この評定を受けており、構造設計が構造耐力上支障ないものと認められ、建設大臣より認定書を取得。皆様の超高層居住への信頼にお応えします。※(財)日本建築センターは、建築基準法の確定に係わる事前の技術的評価機関として、建設省および建築関連業界の支援のもとに設立された法人です。

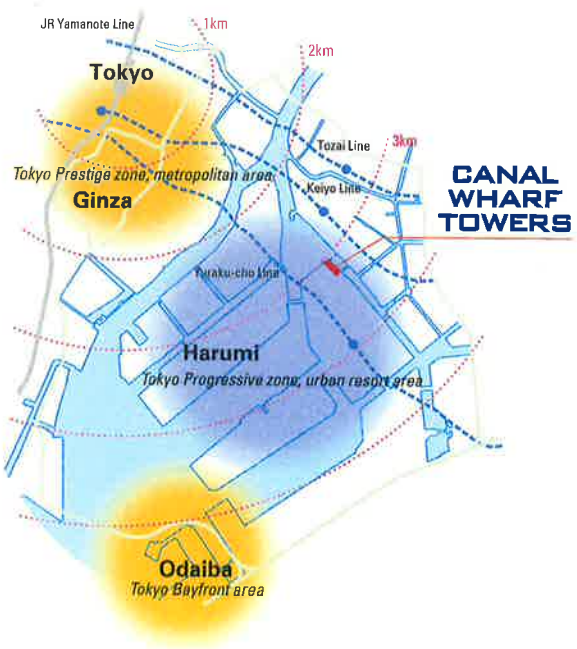
東京の華やぎを、すばやく捕えてしまいます。



レインボーブリッジ

「東京」駅3km圏のキャナルサイド。心地よさがいちばん似合う場所です。

仕事や遊び、勉学など、あなたの日々に快適をもたらすために、立地は重要な役割を果たしています。通勤や通学等にかかる時間が少なければ少ないほど、自分自身で使える時間が増えていきます。都心に近いキャナルサイド・豊洲なら、高い交通利便性があなたのものになります。東京駅からわずか3km圏、お台場エリアよりさらに都心に近いロケーション、都市機能を楽しみ、有効に使いこなそうとする方にとって、ふさわしい立地です。ここは、あなたの心と体に、大きなゆとりを取り戻すためのポジション。しかも、水と緑に包まれた豊かなアーバンリゾート。あなたの生活時間を確実に自分本位に変えてしまうはずです。





航空写真(平成11年8月撮影)

湾岸インサイド、将来が期待されるエリアです。

都心と臨海エリアを結ぶ新線計画、利便性はますます豊かになります。

多くの人が集まり始めているウォーターフロントエリア。快適な都市生活に向けて、交通環境もさらに拡充される予定です。例えば、第二の山手線といわれる首都圏環状の都営地下鉄12号線（平成12年開業予定）は、地下鉄有楽町線「月島」駅でクロスオーバー。六本木、両国方面へのアクセスがスムーズになります。また、東京臨海新交通「ゆりかもめ」は「有明」駅から「豊洲」駅まで延伸されることに（平成17年度予定）。東京臨海高速鉄道・臨海副都心線は「東京テレポート」駅から天王州を経て「大崎」駅でJR山手線に接続することになっています（平成14年予定）。

2000年秋、都営地下鉄12号線開通予定。新環状線で都心アクセスがより快適に。

JR山手線に次ぐ、もうひとつの都心環状線として期待されている都営地下鉄12号線が、いよいよ、2000年秋に全線開業の運びとなりました。そのルートは都庁前から飯田橋、両国、月島、六本木、青山、新宿などを経て、再び都庁前に戻るもの。すでに開業している光ヶ丘～新宿間の放射部と連結し、6の字を描くように電車が運行されます。月島駅では、地下鉄有楽町線との接続が予定されており、キャナルワーフタワーズの最寄り駅「豊洲」とは、わずか1駅の近さ。都心アクセスがさらにスムーズになります。

※都営12号線駅名は仮称です。





ゆりかもめ

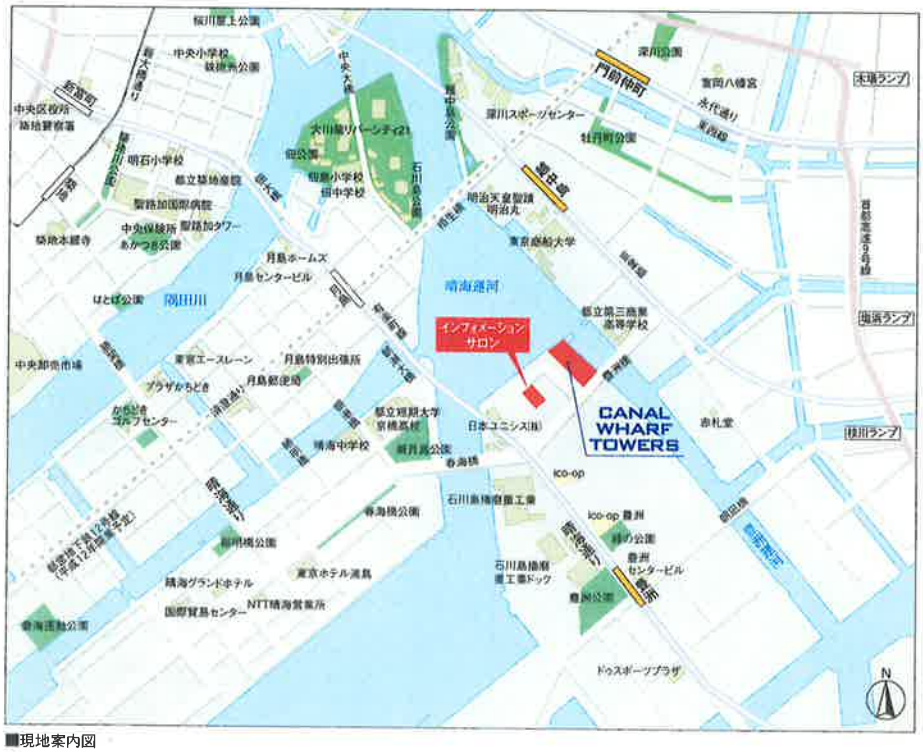


平成12年10月、現地から徒歩11分に、イトーヨーカドーがオープン予定。

いま、都心やベイエリアではさまざまな再開発事業が進められています。そのひとつが、江東区木場一丁目で計画されている大規模なプロジェクト。約64,000㎡の広大な敷地の一角では、すでに商業施設の建築が始まっています。開業は平成12年10月の予定。その核になるのは店舗面積約15,000㎡のイトーヨーカドー。そのほか、スポーツ用品のゼビオ、輸入ブランド品のエクセル、シネマコンプレックスなども予定されています。キャナルワーフタワーズからは、豊洲橋を渡って徒歩11分の身近な距離です。

変貌を続けるベイエリア。晴海一丁目にはトリトンが誕生。

中央区晴海一丁目で進められている約84,800㎡の市街地再開発事業が「晴海アイランドトリトンスクエア」。職・住・文化の3機能の調和をテーマとして、オフィス・住宅・賑わいの3つのゾーンから構成されています。賑わいのゾーンは、多彩な商業・サービス・文化施設から成り立っており、その中心に位置するのが3つのオフィス棟に囲まれたドーム屋根のコンサートホールとグランドロビー。そして、その周囲には各種店舗や飲食店、自動車のショールーム。新しい生活空間が展開されます。キャナルワーフタワーズからは晴海橋を渡って徒歩18分です。



■現地案内図

毎日のショッピングは銀座で。暮らしのリズムも大きく弾みます。

いま、新しい都心居住エリアとして脚光を浴びているキャナルサイド・豊洲。ここは、丸の内も、銀座も、お台場も、ほぼ3km圏に押さえた好立地です。ファッションをはじめ、最先端の情報を発信しつづける銀座、有楽町も身近なエリア。海外の有名ブランドショップ、おしゃれなレストラン、話題のシネマも、思い立ったらすぐにチェックできます。また、老舗のそろった日本橋界隈、若い人にも人気の下町エリアとして名前があげられる月島や門前仲町、アミューズメント施設やライブハウスのあるお台場エリアなども、豊洲とは背中合わせの関係に。毎日を活気づけるエキサイティングな東京を満喫できる嬉しい立地です。伝統のよさも、温もりの情緒も、クールな現代も、ここならすばやくキャッチしていただけます。

カーアクセスもスムーズ、塩浜ランプへ約1.2kmの近さです。

首都高速9号線「塩浜ランプ」から高速湾岸線経由で羽田・横浜方面や浦安・成田方面へ。また、帰りは枝川ランプを利用でき行きも帰りもスムーズ。空港や臨海リゾートへも気軽にお出かけになれます。



銀座



東京駅



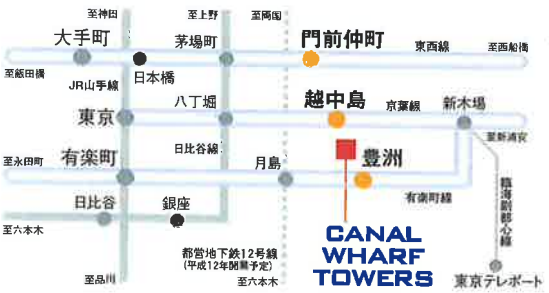
東京国際フォーラム

2駅2ルートで、都心をアクセス。あなたの行動を力強く支えます。

キャナルワーフタワーズの最寄り駅は、地下鉄有楽町線「豊洲」駅とJR京葉線「越中島」駅の2駅。どちらの駅へも徒歩11分の道のりです。都心への所要時間は「有楽町」駅へ6分(地下鉄有楽町線利用)、「東京」駅へ4分(JR京葉線利用)という近さ。スピーディなアクセスが、ビジネスに大きな余裕をもたらせてくれるはずです。また、「有楽町」駅ではJR山手線や京浜東北線に接続、「東京」駅ではJR新幹線や東海道本線、中央線、総武線快速、横須賀線に接続するなど、都内はもとより、全国へのアプローチもスムーズ。さらに、「豊洲」駅から2駅5分の「新木場」駅より、臨海副都心線で人気のお台場方面へも気軽にお出かけになれます。銀座も、丸の内も、お台場も、これからはお隣感覚。湾岸インサイドエリア＝豊洲にご注目ください。



現地付近からの眺望(平成11年7月撮影)



■有楽町線「豊洲」駅より
「有楽町」駅へ……6分
■京葉線「越中島」駅より
「東京」駅へ……4分
■東西線「門前仲町」駅より
「大手町」駅へ……5分

※所要時間は日中平常時のもので、時間帯により異なります。



江東区豊洲と中央区晴海、実は運河を隔てたお隣り同士。

首都・東京の臨海開発の歴史は、かなり昔にさかのぼります。そして、その中心こそ、江東区豊洲と中央区晴海。住宅団地が造られ、世界を結ぶ海運の拠点となり、都心のエネルギーの供給基地となってきました。現在は、この古くから開けたウォーターフロントエリアの活性化を目指して、さまざまな再開発計画が進められています。超高層マンション、水辺を楽しむアーバンリゾート施設など、新しい景観が続々と生まれてきています。このエリアの主な再開発計画は、豊洲5丁目駅前地区再開発事業、東雲1丁目再開発計画、豊洲6丁目土地区画整理事業、晴海1丁目地区第一種市街地再開発事業(晴海アイランドトリトンスクエア)、晴海地区土地区画整理事業となっています。



人気の最先端スポット・お台場は、ますます魅力的な存在に。

テレビや雑誌などで毎週のように紹介されている最先端スポット。それが「お台場エリア」です。美しい水辺の景観を活かしたアーバンリゾート施設としてホテルやレストランがあり、スポーツ・レクリエーション施設としてお台場海浜公園があります。また、パレットタウンをはじめとするさまざまな商業施設やフジテレビやテレコムセンターなどの情報施設も魅力を増す要素です。さらに、お台場のお隣りである有明にはイベント会場として知られる東京ビッグサイト、テニスでおなじみの有明コロシアムがあります。職と住と遊がバランスよくミックスしたレインボータウン(臨海副都心)。21世紀を展望する未来派の都市風景がつぎつぎに出現しています。


パレットタウン観覧車



Zepp Tokyo


メガウェブ



ヴィーナスフォート


デックス東京ビーチ


東京ビッグサイト


航空写真(平成11年7月撮影)

豊洲・晴海から臨海副都心へ、注目を集める水辺の新都心です。

都心への近さが魅力の豊洲・晴海界隈は、いまでは高層建築が立ち並び、21世紀に向けて都心居住のための機能が集中しはじめています(臨海副都心まちづくり推進計画＝平成9年策定による)。やすらぎの親水空間、にぎやかな商業空間、穏やかな住宅空間など、多彩なウォーターフロント景観がかたちづくられ、従来とは異なる新しい都心空間が創出されようとしています。また、お台場をはじめとする臨海副都心エリアでも、さまざまなプランが活発な動きを見せています。回転直径100mの大観覧車のあるパレットタウン、世界最大級といわれるライブハウス「Zepp Tokyo」、車好きの方には「メガ・ウェブ」、長さ170mのビッグなショッピングモール「サン・ウォーク」などはすでに大勢の人を集めています。これからも、ますます見逃せない施設が続々登場の予定とか。東京の未来は、ここから始まるといっても過言ではないでしょう。

「上質の時」を奏でる舞台。それが、キャナルワーフタワーズ。
東京駅3km圏の豊洲に生まれた大規模プロジェクトです。
緩やかに流れる水辺の時間、季節の潤いを感じさせる緑
園の時間、眺望を楽しむ暮らしの時間など、ここにはあなた
を満足させる豊かな時間が息づいています。住み続けるほ
どに、きっと、あなたのお気に入りの場所になるはずです。



スカイラウンジ完成予想図(CG)と現地より約1,500m、地上約150mからの眺望写真(平成11年6月撮影)を合成したものです。

お問い合わせは〈キャナルワーフタワーズ〉インフォメーションサロン

0120-566-277

Tel.03-5560-0109

○営業時間／平日:午前11時～午後7時 土日:午前10時～午後7時
(毎週水曜日は、定休日とさせていただきます。)

http://www.canal-wt.com

東急不動産　新日本製鐵　東急リバブル　野村不動産　東急コミュニティー